



本市は国際認証制度であるセーフコミュニティ認証を取得しました。

セーフコミュニティいすみおおつ

第
40
回

夜間の犯罪抑制・家庭内でのけが防止 に向けた取組み

～犯罪防止対策委員会～

○一戸一灯運動を推進しています

「一戸一灯運動」は、各家庭の門灯などを点け、夜道を明るくする運動です。

昨年の12月18日に、モデル地区の清水町で、自治会や防犯委員会のみなさんと一緒に「暗がり実地調査」を実施し、目視や照度計による明るさの確認、門灯の点灯や玄関周辺のステッカー貼付の確認、パトロールカード投函による啓発を行いました。

暗がりの解消は、地域の安全性を高め、転倒などのけがの防止や犯罪抑制にもつながります。これからも安全・安心のまちづくりにご協力をお願いします。



セーフコミュニティいすみおおつ犯罪防止対策委員会・清水町自治会・防犯委員会戎西支部が協力し、実施しました。



「一戸一灯運動」暗がり調査の様子



一戸一灯運動リーフレット

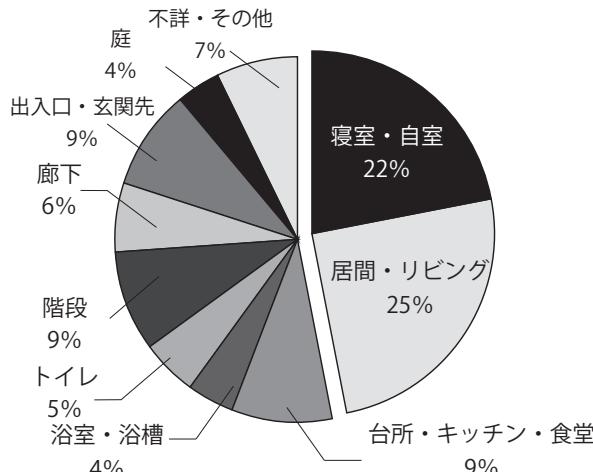
～子どもの安全・高齢者の安全対策委員会～

○「安全安心 我が家のカレンダー～見て安心、気づいて安心～」を作成しました

子どもの安全と高齢者の安全対策委員会が一緒に「安全安心 我が家のカレンダー」を作成し、市内就学前施設および小学校低学年の子どもたちや福祉委員の友愛訪問活動を通じて高齢者に配布しました。

カレンダーでは、リビングや台所など家庭内でのけがの危険箇所や対策ポイントを紹介しています。市ホームページからもご覧いただけます。

■自宅でのけがの場所別件数（275件） (救急搬送データ(2015年)より)



ここに注目!!

→自宅でのけがの約半数は「寝室・自室」や「居間・リビング」で発生しています。

